

# 2/27 院内集会

## どうなる「発送電分離」？！

### 電力システム改革のゆくえ

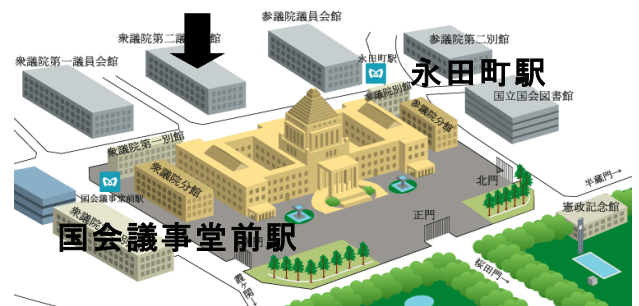
電力事業者の経営システムやその体質がもたらす弊害は、ついには原発震災へと帰結してしまいました。

電力自由化へ向け、昨年来開かれてきた「電力システム改革専門委員会」による「発送電分離」などの議論をふまえ、2月8日、経産省は「法的分離」などを骨子とする報告書案を提示しました。

地域独占体制が解消され、発電会社の新規参入も消費者の選択も自由になるシステム改革が期待されます。これがどのように具体的に実行に移されるのか、「法的分離」の次の段階、「所有分離」まで進む道筋は示されるのか、そして分散型エネルギー、自然エネルギーの普及を妨げないシステムが形成されるのかどうか。

電力システム改革が、骨抜きあるいは先のぼしされることが決してないよう、問題提起します。

- 日時： 2月27日(水)  
17:00～19:30
- 場所： 衆議院第二議員会館  
多目的会議室  
(最寄：永田町駅、国会議事堂前駅)



- プログラム
- 経済産業省・電力システム改革専門委員会事務局 より報告
- 電力システム改革議論の現状共有とディスカッション  
船津 寛和氏 (環境エネルギー政策研究所)  
大林 ミカ氏 (自然エネルギー財団)
- 講演： 町田 徹氏 (経済ジャーナリスト)  
2012年6月「東電国有化の罨」(ちくま新書)著者
- 質疑とディスカッション

- 資料代： 500円
- 主催： 発送電分離プロジェクト、日本消費者連盟、  
eシフト(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)
- 問合せ： eシフト <http://e-shift.org>

Tel: 03-6907-7217 Fax: 03-6907-7219 Email: [info@e-shift.org](mailto:info@e-shift.org)  
発送電分離プロジェクト Tel: 042-565-7478 Email: [fwnp7112@mb.infoweb.ne.jp](mailto:fwnp7112@mb.infoweb.ne.jp)

